

Technical Service Data Sheet

ハイス鋼・ダイス鋼上のクロム系硬質皮膜除膜液

エスツール CH-20T

S-TOOL CH-20T

<特長>

- ① ハイス鋼(工具鋼)やダイス鋼(金型鋼)上のクロム系硬質皮膜を低温、短時間で除膜します。
- ② 水質汚濁防止法の規制対象物質にも指定されている、シアン化合物を含みません。
- ③ 毒物、劇物及び危険物に該当しません。
- ④ Ti系膜は侵さずクロム系膜を選択的に除膜します。
- ⑤ 母材の不動態皮膜が欠乏した状態であると、除膜液中で異常反応をおこす場合がありますが前処理に**エスダイヤ FE-20T**を使用することで、母材の孔食(局部腐食)を抑制します。

<用途>

再コーティング前処理工程等における、残留コーティング膜の除膜・除去

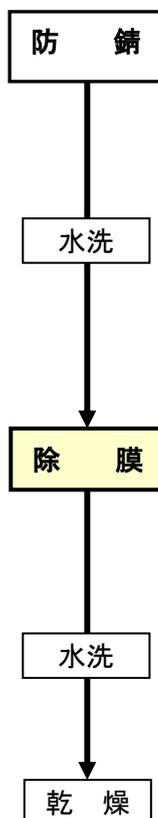
【適用母材】SKH51、SKD11、SKD61

【対応膜種】CrN、CrAlN、CrSiN、CrAlSiN、CrSiBN

<性状>

橙色酸性液体

<使用方法>



エスダイヤ FE-20T

pH : アルカリ性
濃度 : 原液
温度 : 常温 (15~30℃位)
時間 : 30~60分
容器 : 耐熱性塩化ビニル、ポリエチレン、ポリプロピレン、鉄、ステンレス

※エスツール CH-20T 中にエスダイヤ FE-20T を
持ち込まないように入念に水洗を行って下さい。

エスツール CH-20T

pH : 酸性
濃度 : 原液 ※希釈は行わないでください
温度 : 常温(15~30℃位)
時間 : 約5分/μm
容器 : 耐熱性塩化ビニル、ポリエチレン、ポリプロピレン

※除膜完了後は長時間液中に放置せず、直ちに十分な洗浄を行って下さい。



佐々木化学薬品株式会社

京都市山科区勸修寺西北出町 10
TEL (075)581-9141 FAX (075)593-9784
支店：滋賀・鹿児島 営業所：東大阪

Technical Service Data Sheet

<注意事項>

- ・ ステンレス材やクロム系の合金、一部の金型材質においては腐食が起こる場合があります。事前に端材やテストピース等でテストし、処理条件を確認の上でご使用下さい。
- ・ エスダイヤ FE-20T をエスツール CH-20T へ持ち込まないよう水洗は入念に行ってください。
- ・ 常温で保管をしてください。沈殿や変色が起こった場合は使用しないで下さい。
- ・ 取り扱い作業所には、局所排気装置を設けて下さい。
- ・ 取り扱い中はゴム手袋等不浸透性の保護具を着用して下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い、医師の診察を受けて下さい。
- ・ 液が漏洩した場合は、中和剤(炭酸ナトリウム)を散布した後処理を行って下さい。
- ・ 除膜が完了した製品を長時間液中に放置することは避けて下さい。
- ・ 貯蔵は、日光の直射を避け冷暗所に保存して下さい。

<廃液処理>

クロムを溶解した使用済み廃液は六価クロムを含有するため、取り扱いに注意し廃棄について都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して下さい。水洗水は、pH調整にて沈殿物を取り除き、COD・BODを考慮した後、排水して下さい。取り除いた沈殿物は、産業廃棄物として処理して下さい。

<荷姿>

エスツール CH-20T	20kg	ポリ容器
エスダイヤ FE-20T	20kg	ポリ容器

